

採用におけるLINE活用とは



採用一括かんりくん

目次

- ・初めに P3
- ・採用のお悩みあれこれ P4
- ・採用のお悩み、何が原因？ P5-6
- ・取り組みたい対策 P7
- ・2つの対策はLINEで完結 P8-11
- ・公式 LINE実際の活用例 P12-15
- ・LINEを採用活動に導入するには P16
- ・公式 LINE×採用一括かんりくん P17-18
- ・導入事例 P19-20

初めに

日々目まぐるしく変わる採用市場の中で、

採用における「LINE活用」について

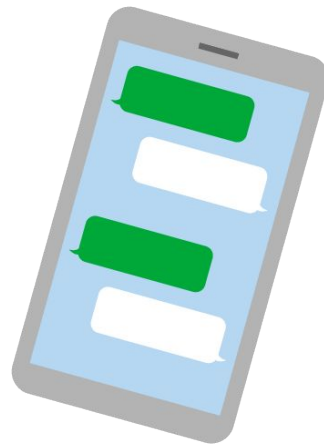
耳にしたことのある人事ご担当者様は多いのではないのでしょうか。

しかし、実際に施策として新しく取り入れるには、

メリットや効果を会社に分かってもらいづらいというお声もお聞きしています。

そこで、本資料ではLINEが注目された背景から実際の活用方法例まで、

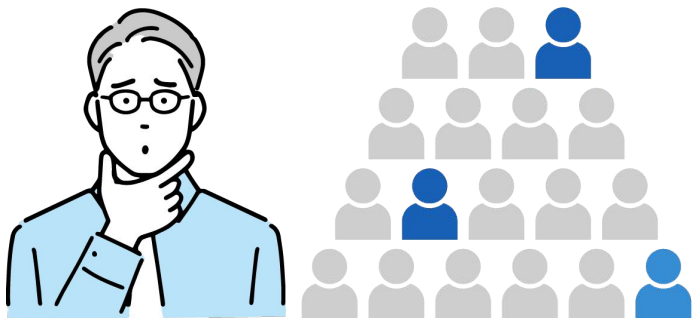
具体的な導入事例も交えてご紹介致します。



採用のお悩みあれこれ

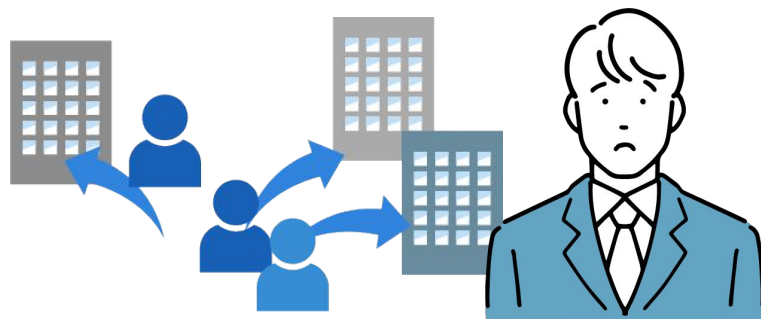
母集団形成難

採用したいのに人が集まらない



選考/内定辞退

内定承諾の後に他社に決定されてしまう



採用したくても「人が集まらない」、せっかく内定したのに「内定後の辞退」など
お悩みを抱える企業が多いのではないのでしょうか。

採用のお悩み、何が原因？

母集団形成難

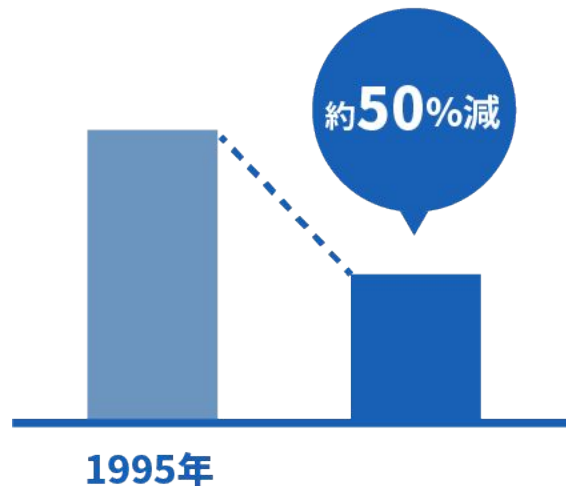
原因：少子高齢化の影響

将来的に日本の生産年齢人口は2030年には6773万人、2060年には4418万人と推計されており、生産年齢人口が最も多かった1995年と比較しておよそ**50%も減少**すると見込まれています。



今後も生産年齢人口の減少が進み、有効求人倍率は伸びていくことが予測されるため、**母集団形成はより難しくなります**

日本の生産年齢人口



公益社団法人日本産婦人科医会 研修ノート No.104 外国人患者への対応と留意点より

引用元：<https://www.jaog.or.jp/note/>

採用のお悩み、何が原因？

LINEと連携した採用管理システムの決定版！

採用一括かんりくん

選考/内定辞退

原因：採用の早期化と長期化

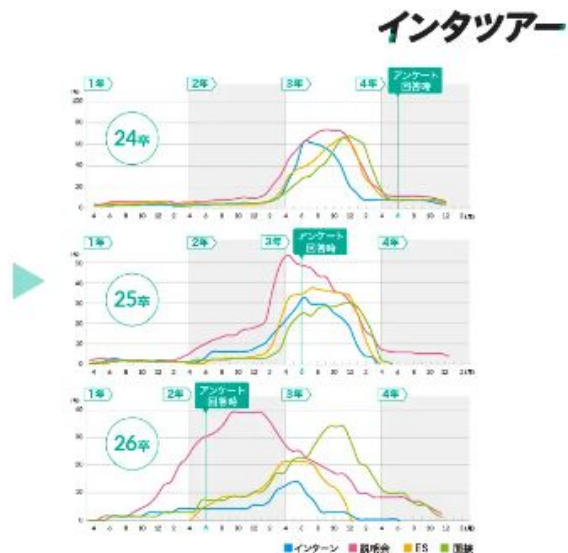
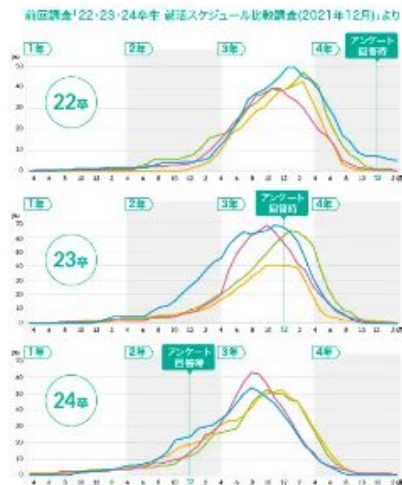
25卒ではすでに就活スタート時期が前倒ししており、内定出しも早まるに連れて

内定者フォロー期間は長期化。

また、個人ごとの活動期間は短縮化傾向だが、学生全体の活動期間はより長期に渡っています。



フォロー期間が長くなるものの選考は続くため、フォローが継続的にできなければ内定辞退者が増加することが予測されます。



株式会社インタツアー 『24・25・26卒生対象 就活スケジュール比較調査』より
引用元：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000157.000058834.html>

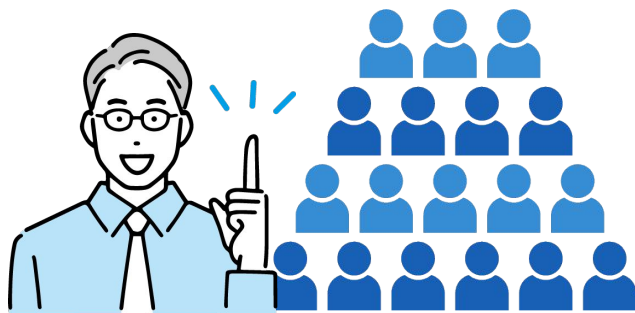
取り組みたい対策

VS 母集団形成難

有効母集団を増やす

説明会に参加し、実際の接点を持てた学生の群を有効母集団とします。

この、エントリーのままでまだ明確に選考を希望していない学生を説明会に移行させることが重要です。



VS 選考/内定辞退

接点を増やしつつ、個別アプローチ

継続的に自社に魅力を感じてもらえるよう、接触回数を増やすことでザイオンス効果（繰り返しの接触が好感度や評価を高めるといふ心理的傾向のこと）があり、より魅力も伝わるようになります。また、個別アプローチで特別感を醸成することが重要です。



2つの対策はLINEで完結

VS 母集団形成難

学生に合わせたコミュニケーションで エントリー数や選考移行率UP

メールでは「見られていない」、「気づかなかった」といった理由でアプローチが届いていない可能性があります。LINEなら、プレエントリーやエントリーをした選考への意欲が高いタイミングで、確実にアプローチができるため、選考に繋がりやすくなります。

また、操作も簡単なため予約へのハードルを下げることもできるのも特徴です。

LINEだ!
すくんに返事しよう



情報が届きやすい
(スピード、気付きやすさ)

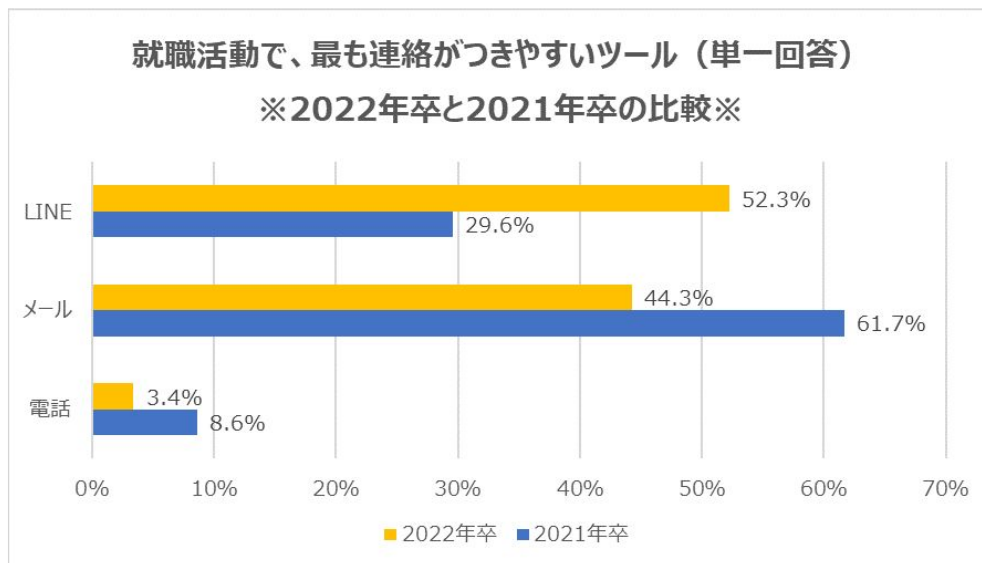
2つの対策はLINEで完結

LINEと連携した採用管理システムの決定版!

採用一括かんりくん

実際に

前年に比べ、メールより **LINE** の方が連絡がつきやすいという結果に



22卒・コミュニケーションツールに関する調査、就活で連絡がつきやすいツールは「LINE」—学情

<https://hrzine.jp/article/detail/2372#:~:text=%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%82%B1%E3%83%BC%E3%83%88%E3%81%A7%E3%81%AF%E3%80%81%E5%B0%B1%E8%81%B7%E6%B4%BB%E5%8B%95%E3%81%A7,9.0%EF%BC%85%E3%81%AB%E3%81%A8%E3%81%A9%E3%81%BE%E3%81%A3%E3%81%9F%E3%80%82>

2つの対策はLINEで完結

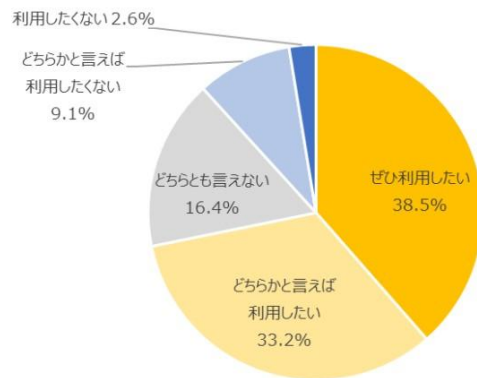
LINEと連携した採用管理システムの決定版!

採用一括かんりくん

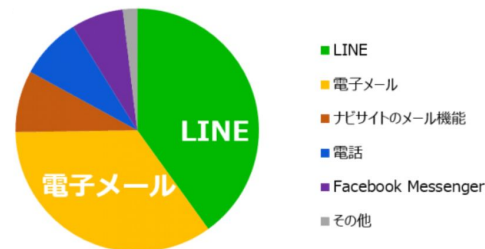
就職活動の連絡で
LINEを使用したい学生が **7割** 越え

就職活動の連絡で使用したいツールは
LINEが **1位**

就職活動の連絡でLINEを使用したいですか？



「あさがくナビ2022」実施「就職活動でのコミュニケーションツール」に関するアンケートより
<https://service.gakujo.ne.jp/data/survey/questionnaire202008-2>



2020年

1位	LINE	...40.1%
2位	電子メール	...34.7%
3位	ナビのメール	...8.2%
3位	電話	...8.2%

2018年
1位 電子メール ...34.6%
2位 電話 ...31.9%
3位 LINE ...17.1%

株式会社ネオキャリア実施
「就職活動時のコミュニケーションツールに関する調査2020年版」より
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000198.000011666.html>

2つの対策はLINEで完結

VS 選考/内定辞退

定期的な個別アプローチで 志望度を高いまま維持し 選考通過/内定承諾率UP

リッチメニューを一度設定してしまえば候補者が知りたい情報を自分で取得できたり、シナリオ配信という機能を使えば定期的にコンテンツを自動で配信する仕組みも作成できます。

そのため、担当者様の工数をさかずに候補者に継続的に企業に魅力を感じるさせることができます。



簡単な操作でフォロー可能

リッチメニュー

リッチメニューとは、**トーク画面に固定で表示されるタイル画面**のことです。

ホームページや予約画面など、誘導を促したい遷移先を設定すると、候補者の目に留まりやすくクリック率の向上が見込めます。



公式LINE実際の活用例

エントリーから説明会参加への参加率を向上!

募集要項や社内の雰囲気伝えられるコンテンツなど、エントリー段階で知りたいことを掲載

コンテンツ具体例

- SNSへのリンク
- 募集要項
- 社員インタビュー
- 会社案内動画

どんな企業?
規模は?
どんな要件で働ける?



公式LINE実際の活用例

志望度を引き上げ、面接の質を向上!

会社までの道順や、会社についてからの案内の情報を記載しておくことで**安心感**を。

会社での活躍イメージを掴ませることのできる情報で**志望度を醸成**。

コンテンツ具体例

- ・社員インタビュー
- ・会社までのMAP
- ・最終面接の持ち物

社長はどんな人?
最終面接
不安だなあ



公式LINE実際の活用例

内定後も社内との接点を増やし、 らくらく繋ぎ止め

定期的にコンテンツを発信したり、
インターンや社員面談に促すなど
自ら会社の情報を取りに行くことができる
導線を作成。

コンテンツ具体例

- ・インターン募集
- ・社員面談調整
- ・社内報



LINEを採用活動に導入するには

上記では公式LINEを採用活動の施策として導入するとなった場合にできることを紹介いたしました。2つの対策の効果を最大限発揮させるには

・公式LINE×管理システム

を活用することがオススメです。

項目	LINE活用方法	公式LINE	公式LINE × 管理システム
管理機能	学生のステイタスを見やすく可視化できる	×	○
	ニックネームで登録している学生を判別できる	×	○
メッセージ機能	個別メッセージを送ることができる	×	○
	リッチメニューを出しわけできる	×	○
	選考状況に応じたトリガーで自動配信できる	×	○

管理システムとLINEの機能を掛け合わせて、候補者対応の**スピード**、**質**を向上できます。

公式LINE×採用一括かんりくん

採用一括かんりくんの中で使えるから 簡単・便利!

採用一括かんりくんの画面内で
そのままLINEが使えます。
テンプレートや送信予約などの
便利な使い方も!

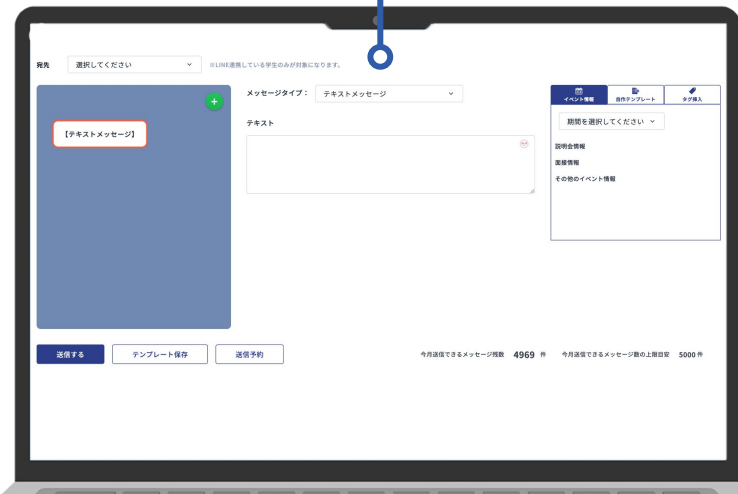
コンテンツ具体例

- ・ サクスメール
- ・ イベント案内

学生側画面



企業側画面



シナリオ配信

シナリオ配信とは、登録しておいた複数のメッセージを指定のタイミングで自動配信する機能のことです。

例えば、候補者が気になるコンテンツをタップした際に、その内容が配信されるような仕組みを作成することができます。

他にも、1次選考が終了して予約をしていない学生に1次選考3日後にメッセージを送るといった自動化機能をつけることも可能です。



気になるメニューを
タップ



選択に沿った回答が
自動で送信

導入事例

LINEと連携した採用管理システムの決定版!

採用一括かんりくん



株式会社イーエムネットジャパン様

従業員数 : 約150名

事業内要 : インターネット広告代理店

説明会参加率15%改善!

before

- ・膨大な個人情報をExcelにて管理
- ・事務作業も多く、選考通過率向上の施策や内定者フォローに取り組めていない
- ・連絡ツールはメール



after

- ・格段に業務工数が減り、候補者への時間捻出
- ・オートメーション化機能で漏れなくリマインド連絡
- ・内定者への連絡もコンテンツ配信でらくらく

学生と密に連絡が取れるようになり、人間味のある採用ができるようになってきたと感じています!



導入事例

LINEと連携した採用管理システムの決定版!

採用一括かんりくん



BDO 三優監査法人様

BDO三優監査法人様

従業員数 : 約276名

事業内要 : 監査・保証業務、株式上場業務、
アドバイザー・サービス

イベントや選考回数が増え、スケジュールが詰まっている中でスピード感を持って対応するのにかんりくんが必要不可欠です!



内定承諾率15%改善!

before

短期集中の採用活動にも関わらず、
応募者のデータ管理は「Excel」、
連絡手段は「メール」が主



after

採用活動の短期集中 & オンライン化傾向に
スピーディに対応し、
またLINEの活用により学生からのレスポンスが格段に向上

LINEと連携した採用管理システムなら

採用一括かんりくん

[概要資料ダウンロードは
こちら](#)

[LINE活用について
30分で話を聞いてみる](#)

